

# データプラットフォーム利用申請書

国立研究開発法人物質・材料研究機構

統合型材料開発・情報基盤部門長 殿

以下のとおりデータプラットフォームの利用 (新規・変更・更新) を申請します。

利用者氏名	情報 太郎
所属・職名	統合型材料開発・情報基盤部門 情報統合型物質・材料研究拠点 〇〇グループ NIMS ポスドク研究員
NIMS 職員番号	012345
連絡先	E-mail : 〇〇〇@nims.go.jp / 電話番号 : 029-1234-5678 回答書送付先 : 千現地区研究本館 6 階 609 室
利用期間 <sup>※1</sup>	2017 年 4 月 ×日 ~ 2018 年 3 月 31 日
所属上長 <sup>※2、※3</sup>	氏名 : 物材 一郎 所属・職名 : 統合型材料開発・情報基盤部門 情報統合型物質・材料研究拠点 印 〇〇グループ グループリーダー 連絡先 : 内線 9999
受入担当者 <sup>※3</sup>	氏名 : 所属・職名 : 連絡先 :
コンソーシアム会員区分 <sup>※4</sup>	<input type="checkbox"/> コンソーシアム活動員 (法人会員) <input type="checkbox"/> アカデミア会員
希望アカウント名 <sup>※5</sup>	abcdefg123
クラウドシステム <sup>※6</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> 利用する <input type="checkbox"/> 利用しない
API トークン <sup>※7</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> 発行する <input type="checkbox"/> 発行しない
VPN	<input checked="" type="checkbox"/> 利用する ( <input checked="" type="checkbox"/> Windows <input type="checkbox"/> Mac) <input type="checkbox"/> 利用しない
主たる接続元機関 <sup>※8</sup>	機関名 : 〇〇大学 グローバル IP アドレス : *.*.*.*.*.*.*.*
【利用課題名】	〇〇〇のデータプラットフォームを使った×××

年度を越えない範囲 (3月31日まで)で設定

任期制職員・外来研究者等の場合は記入必須

外来研究者等の場合は記入必須

英小文字・数字で6文字以上。先頭は英字。データプラットフォーム専用のものを設定する。

「利用する」を選択した場合は、クラウドシステム利用申請書 (様式 2) も提出

Web-API を利用する場合は「発行する」を選択

コンソーシアム会員を除いて「利用する」を選択し、接続機器の OS をチェック

主に NIMS 外から接続する場合は記入必須

※1 年度を越えない範囲で設定すること。任期制職員にあつては雇用期間、外来研究員等にあつては受入期間を超えないこと。

※2 第4条第2号に該当する場合は記入必須。 ※3 第4条第3号に該当する場合は記入必須。

※4 MI<sup>2</sup>I コンソーシアム会員は該当区分にレ点を記入。

※5 英小文字・数字で6文字以上 (先頭は英字)。データプラットフォーム専用とすること。

※6 利用する場合は様式2を提出すること。 ※7 Web API (認証が必要となるアプリケーション) で使用します。

※8 VPN を利用する場合は記入。接続元機関が NIMS の場合は記入不要。

国立研究開発法人物質・材料研究機構統合型材料開発・情報基盤部門情報統合型物質・材料研究拠点データプラットフォーム利用に関する達に同意し、規定されている事項を遵守します。

平成 29年 4月 ×日

利用者署名： 情報 太郎

自署で記入

(様式1別紙に続く)

事務局記入欄

事務局担当	アカウント処理

利用者資格審査結果	<input type="checkbox"/> 適格
	<input type="checkbox"/> 条件付適格 (要安全保障輸出管理手続き)
	<input type="checkbox"/> 不適格 (理由 : )
安全保障輸出管理判定結果	<input type="checkbox"/> 承認・許可
	<input type="checkbox"/> 不許可 (利用不可)

(様式 1 別紙)

(注) 新規利用申請の場合は、本様式の提出も必要です

## 安全保障輸出管理に関する申告書

データプラットフォームの利用申請にあたり、安全保障輸出管理に係る必要情報を以下のとおり申告します。

1. 利用者について（該当する事項にレ点をつけてください。）

- 日本国籍であり、かつ、日本に居住している
  - 外国籍であり、日本に入国後 6 ヶ月以上経過している
  - 外国籍であり、日本の機関・企業等と雇用関係がある
- (注) JSPS 特別研究員は JSPS と雇用関係にはなく  
滞在費を支給されているのみです。

→ 2. 以下の項目は回答不要です。  
署名欄をご記入ください。

上記のいずれにも該当しない → 2. 以下の項目にもご回答ください。

2. 国籍： \_\_\_\_\_

3. 所属機関： \_\_\_\_\_

4. データプラットフォームの利用目的・用途（該当する事項にレ点をつけてください。）

1	核兵器の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
2	軍用の化学製剤の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
3	軍用の細菌製剤の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
4	軍用の化学製剤若しくは細菌製剤の散布のための装置の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
5	300km以上運搬することができるロケットの開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
6	300km以上運搬することができる無人航空機の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
7	核燃料物質若しくは核原料物質の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
8	核融合に関する研究	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
9	原子炉又はその部分品若しくは付属装置の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
10	重水の製造	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
11	核燃料物質の加工	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ

1 2	核燃料物質の再処理	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
1 3	以下の行為であって、軍若しくは国防に関する事務をつかさどる行政機関が行うもの、又はこれらの者から委託を受けて行うことが明らかなもの (該当する行為がある場合は、記号にレ点をつける) a 化学物質の開発若しくは製造 b 微生物若しくは毒素の開発、製造、使用若しくは貯蔵 c ロケット若しくは無人航空機の開発、製造、使用若しくは貯蔵 d 宇宙に関する研究	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

5. 利用者の要件（該当する事項にレ点をつけてください。）

(1) 以下に掲げる行為を行っている又は過去に行っていたことがある。

1	核兵器の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
2	軍用の化学製剤の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
3	軍用の細菌製剤の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
4	軍用の化学製剤若しくは細菌製剤の散布のための装置の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
5	300km以上運搬することができるロケットの開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ
6	300km以上運搬することができる無人航空機の開発、製造、使用若しくは貯蔵	<input type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ

(2) 利用者は、軍若しくは軍関係機関又はこれらに類する機関に所属している： はい いいえ

申告に虚偽はありません。内容に変更がある場合は速やかに申し出ます。

平成 29年 ×月 ×日  
利用者署名： 情報 太郎

自署で記入

(様式 2)

記入例

受付 No. DPFC-

平成 29 年 ×月 ×日

## クラウドシステム利用申請書

国立研究開発法人物質・材料研究機構  
統合型材料開発・情報基盤部門長 殿

新規：新たに利用を開始する場合  
変更：利用期間の変更・更新、仮想マシンの種別を変更する場合、など  
追加：仮想マシンの利用を追加する場合

以下のとおりクラウドシステムの利用（新規・変更・追加）を申請します。

利用者の情報（ <sup>+</sup> 必須記入項目）	
NIMS 職員番号 <sup>+</sup>	012345
所属 <sup>+</sup>	統合型材料開発・情報基盤部門 情報統合型物質・材料研究拠点 〇〇グループ NIMS ポスドク研究員
利用者氏名 <sup>+</sup>	情報 太郎
E メールアドレス <sup>+</sup>	〇〇〇@nims.go.jp
(発行済みの場合) アカウント名	abcdefg123

利用者アカウント通知書に記載されているアカウント名を記入（該当者のみ）

利用期間	
利用開始日 <sup>+</sup>	2017 年 ×月 ×日
利用終了日 <sup>+</sup>	2018 年 3 月 31 日
【注意事項】 利用終了とともに仮想マシンは消去されます	

データプラットフォーム利用申請書（様式 1）  
で記載した期間の範囲内で設定。

- ・仮想マシン 1 台のみを申請する場合は「利用する仮想マシン（1）」に、複数台の仮想マシンを申請する場合は「利用する仮想マシン（2）」に記入してください。
- ・1 台目をカスタマイズされたフロントエンドとして複数台の仮想マシンを申請する場合には、「利用する仮想マシン（1）」にフロントエンドの仮想マシンを、2 台目以降を「利用する仮想マシン（2）」に記入してください。
- ・3 種類以上の仮想マシンが必要な場合はこの申請書を複数枚提出してください。
- ・利用期間はデータプラットフォーム利用申請書（様式 1）に記載した期間を超えないように設定してください。

(次頁に続く)

利用する仮想マシン（1）※1 台の	
仮想マシン 台数	1台のみ
仮想マシン種別※1	<input checked="" type="checkbox"/> Small <input type="checkbox"/> Medium <input type="checkbox"/> Large
OS	<input type="checkbox"/> CentOS 6.7 <input checked="" type="checkbox"/> CentOS 7.3
テンプレートの要/不要※2	不要
※「テンプレート」必要と記入された方は、以下にカスタマイズの概要を記入ください。	
(カスタマイズ内容)	

3種類から選択

- ①Small 1 コア 2GiB メモリ 20GB ストレージ
- ②Medium 4 コア 8GiB メモリ 20GB ストレージ
- ③Large 12 コア 21GiB メモリ 20GB ストレージ

希望の OS を選択

テンプレートの保存がある場合に記載。  
新規申請の場合「不要」と記入

利用する仮想マシン（2）	
仮想マシン 台数	台
仮想マシン種別※1	<input type="checkbox"/> Small <input type="checkbox"/> Medium <input type="checkbox"/> Large
OS	<input type="checkbox"/> CentOS 6.7 <input type="checkbox"/> CentOS 7.3
テンプレートの要/不要※2	
※「テンプレート」必要と記入された方は、以下にカスタマイズの概要を記入ください	
(カスタマイズ内容)	

※1 用意されている仮想マシンは以下のとおりです：

- ① Small: 1 コア 2GiB メモリ 20GB ストレージ
- ② Medium: 4 コア 8GiB メモリ 20GB ストレージ
- ③ Large: 12 コア 21GiB メモリ 20GB ストレージ

※2 仮想マシンは利用期間が終了すると完全消去されるため、ユーザーがカスタマイズした構築環境（アプリケーションのインストールなど）を保存するためには、「テンプレート」を作成する必要があります。「テンプレート」の作成については、データプラットフォーム管理者にご相談ください。

自署で記入

平成 29 年 ×月 ×日

利用者署名： 情報 太郎

(様式4)

受付 No. DPFE-

平成 29 年 ××月 ××日

## データプラットフォーム利用終了届

国立研究開発法人物質・材料研究機構

統合型材料開発・情報基盤部門長 殿

データプラットフォームの利用を終了しますので、以下のとおり届け出します。

利用者氏名	情報 太郎
所属・職名	統合型材料開発・情報基盤部門 情報統合型物質・材料研究拠点 〇〇グループ NIMS ポスドク研究員
NIMS 職員番号	012345
連絡先	E-mail : 〇〇〇@nims.go.jp / 電話番号 : 029-1234-5678
利用終了(予定)日	2017 年 ××月 ××日
アカウント名	abcdefg123
終了事由	該当事由に〇印を記入して下さい (○) データプラットフォームを利用する必要がなくなった ( ) 利用者としての資格を失った

利用者アカウント通知書に記載  
されたアカウント名を記入

利用終了後の成果の取扱いについては、国立研究開発法人物質・材料研究機構統合型材料開発・情報基盤部門情報統合型物質・材料研究拠点データプラットフォーム利用に関する達  
に従います。

平成 29 年 ××月 ××日

利用者署名： 情報 太郎

自署で記入